



平成20年4月21日

各 位

会社名 株式会社 第三銀行
代表者名 取締役頭取 谷川 憲三
(コード番号 8529 東証第1部 名証第1部)
問合せ先 取締役総合企画部長 岩間 弘
(TEL 0598-23-1111)

平成20年3月期の通期業績予想の修正並びに 平成20年3月期末の有価証券評価損に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年2月12日の第3四半期財務・業績の概況発表時に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復が見込めないものについて、平成20年3月期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

記

1. 平成20年3月期の業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 単体

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	42,400	5,500	3,000
今回修正予想(B)	45,400	2,150	1,000
増減額(B-A)	3,000	3,350	2,000
増減率(%)	7.1%	60.9%	66.7%
ご参考 前期実績(平成19年3月期)	43,109	6,367	3,623

(2) 連結

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	50,900	5,600	3,010
今回修正予想(B)	53,900	2,250	1,010
増減額(B-A)	3,000	3,350	2,000
増減率(%)	5.9%	59.8%	66.4%
ご参考 前期実績(平成19年3月期)	51,825	6,504	3,647

(3) 単体業績予想修正の理由

米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱や株式相場の低迷により、保有有価証券の減損処理を36億7千万円実施したことなどによるものです。

(4) 連結業績予想修正の理由

銀行単体の業績予想の修正を主因とするものであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、予想値と異なる可能性があります。

2. 平成20年3月期末の有価証券評価損の総額

【単体】

(A) 平成20年3月期末の有価証券評価損の総額		3,670百万円
(B) 平成19年3月期の純資産の額	(A / B × 100)	83,394百万円 4.4%
(C) 平成19年3月期の経常利益額	(A / C × 100)	6,367百万円 57.6%
(D) 平成19年3月期の当期純利益額	(A / D × 100)	3,623百万円 101.3%

(ご参考) 当行の決算期末は、3月31日であります。

以 上